

平成 29 年 12 月 大泉図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 29 年 12 月 21 日 (木) 13 時 10 分から 13 時 50 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館 (以下「光」)</p> <p>管理係長、運営調整係長・係員 (2)、事業統括係長、子供事業統括係長</p> <p>※光が丘図書館長は欠席</p> <p>(2) 大泉図書館指定管理者 (株式会社図書館流通センター) (以下「大」)</p> <p>大泉図書館長、同館業務従事者 (2)、本社スタッフ (2)</p>
内容	<p>① 施設管理について</p> <p>(光) 障害のある子供 (成人) が借りている資料について、タイトルを親に教えられないのかという苦情について</p> <p>→ (大) データ上では障害の有無はわからず、電話対応であったためにこのような対応となった。来館であればまた違った対応があったかもしれない。また、普段から関係性が出来ている利用者であれば、柔軟な対応が出来るかもしれない。今後も認知症の方等のご家族を含め、こうした問い合わせが出てくる可能性があり、対応を検討すべき課題だ。</p> <p>② 一般事業について</p> <p>(光) 10 月開催の「大人のための絵本の会」は二回目の開催となる。</p> <p>→ (大) 前回同様、参加者がそれぞれ持ち寄った絵本を自由な発表スタイルで紹介する会となった。時間は前回よりも拡大した形で行った。紹介される絵本は、ロングセラーとなっている絵本もあれば、新しい絵本もあるといった感じで、全員で絵本について歓談し、絵本の魅力を堪能出来る空間となった。参加者は、常連の方もいれば今回、初参加の方もおり、本を介して参加者同士の交流が図られている印象を持っている。</p> <p>(光) 11 月開催の「文豪・谷崎潤一郎の家庭人としての側面に迫る」について</p> <p>→ (大) 谷崎潤一郎の孫に当たる方お二人と、谷崎研究の第一人者である研究者を招いて講演会を開催したもの。昨年の講演会で行った夏目漱石と並んで、谷崎は文豪の中でもファンが多い。今回は、講演会のタイトルにもしたとおり、作家というよりは、お孫さんから見た家庭人としての谷崎を語ってもらい、人間味といった側面から作家に迫っていききたいと企画した。</p> <p>講演会では、お孫さんから、家族と一緒に写った谷崎の写真や、家族に送った手紙も紹介してもらい、司会の研究者がお二人に質問するといった形で進行していった。お孫さんや研究者が一堂に会するのはとても貴重なことで豪華な内容になったと感じている。作家の素顔を知って身近に感じてもらい、また作品を読んでもらうと新たな発見もあるのではと思う。</p> <p>(光) 11 月開催の「レッツ手話ダンス」について</p> <p>→ (大) 手話ダンスのサークルを招いて行ったもので、歌詞を手話で表現して簡単なステップで踊る内容。以前、子供向けの事業として行ったことがあり、その際、大人向けにも</p>

行ってほしいというご意見もあったため実施した。ダンスと一緒に、手話について、楽しく気軽に分かってもらおうと思い開催したが、参加者は少なかった。

(光)「税を考える」作文や標語作品の展示について

→ (大) これまでにも、学校の児童・生徒の作品や、消防署と協力して写生大会の作品を展示してきた。今回はその一環で、税務署と初めて協力して、近隣の中学校で募集した作品を読書室で展示した。

(光) 対面朗読室の利用に関する苦情については前回も注意した。光が丘図書館の事業だが、施設の中に入れば、大泉図書館の利用者であり、その自覚を持って対応してほしい。災害時の安全確認や安全確保にも当然気を配る必要がある。

→ (大) 承知している。苦情の件については、館長がお話をお聞きし、配慮不足をお詫びした。現在は、来館されたら対面朗読室でお待ちいただけるように改善している。

### ③ 児童サービス事業について

(光) 10月～11月開催の「本のガチャガチャ作戦」について

→ (大) 秋の読書週間に合わせて行った事業。ガチャガチャを引くとキャラクターが本を紹介するカードが出てくる仕掛けを用意し、本を借りた子供に一日一枚引いてもらった。普段自分では手にしないような本も知ってほしいとの思いで実施したが、ゲーム性を付加して楽しめるようにしたことで、人気は高く、引き当てた本は借りられていることが多かった。

(光) 支援校における中学校の読書旬間について

→ (大) 学校として読書旬間がきちんと決まっている学校は少なく、学校図書館の活用も少ない。なかなか中学校ではクラス単位で図書館を利用するといった形は難しい。読書ビンゴや本の福袋等、生徒の興味を引くような、様々な仕掛けをこちらから提案して実施している。

### ④ その他

(光) 利用者アンケートについて、昨年度に比べて配布数、回収数ともに大きく減っているが。

→ (大) アンケート期間は変わらず、カウンターで貸出時に手渡す方法も変えていない。来館者数も昨年度と大きな変わりはなく原因はつかめていない。利用者の皆さんの声を聞くということでは、当然配布数や回収数を増やしたいと思っており、来年度は貸出時以外でもアンケート用紙を手渡すタイミングを作るなど考えていきたい。

(光) アンケートの中では、館内のチラシの設置方法についてご意見があった

→ (大) 効率よく並べるため、一枚一枚ずらしながら置いているが、逆に見えづらく、情報が埋もれてしまうといったことがある。パンフレットスタンドを増設するか、並べるパンフレットを選別して整理することを考えている。